成果報告書作成にあたり

１．留意事項がありますので、記載前に必ずHPに掲載の記入例をご一読ください。

２．本報告書は、帰国後1か月以内に当財団『助成申請システム』よりデータ アップロードにて提出してください。

※ログインの際、申請時のＩＤ・パスワードが必要になります。

３．別途、派遣期間が確認できる以下いずれかの書類を本報告書に添付してください。

1. 所属機関長からの派遣期間証明文書

※派遣期間終了後の承認文書であればフォーマットは自由

1. パスポートの「出入国記録」欄のコピー

※顔認証ゲートによる出入国の場合も、できる限りその場で空港係員にスタンプの押印を依頼のこと

４．この報告書を、本財団の事業報告（財団年報）として刊行いたしますので ご了承願います。この場合、内容に影響しない範囲で修正を行うことがあります。

５．提出時、こちらのページ（1枚目）は削除いただいて構いません。

研究者海外派遣援助 成果報告書

記入日 年 月 日

公益財団法人鹿島学術振興財団 御中

所属機関・職名

派遣研究者

貴財団による研究者海外派遣援助の研究活動成果について、下記の とおり報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| **研究課題：** |  |
| （英語） |  |
| **派遣研究者：** |  |
| （英語） |  |
| **所属機関・職名：** |  |
| （英語） |  |
| **派遣先：** |  |
| （英語） |  |
| **派遣期間：** | 年 月 日 ～ 年 月 日（ 日間） |
| **援助額：** | 万円 |

**日程：**

**Summary：**(英文200単語程度)

**目的：**

**海外における研究活動状況：**（和文2,000字以内）

**発表論文名，著書名，講演項目：**（予定を含む、必要に応じて増減のこと）

(1)

(2)

(3)

以上